

(事業報告書様式1)

大棚杉の森ふれあい公園 有料施設利用料金収入

名称	単価(円)	数量(区画)	合計(円)
個人用区画(10 m ²)	4,800	25	118,800
個人用区画(15 m ²)	6,000	13	78,000
団体用区画(40 m ²)	16,000	2	32,000
合 計	-	38	202,000

(事業報告書様式2)

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率(月別) ※利用人数を計測している公園施設及び有料施設がある場合のみ該当

大棚杉の森ふれあい公園 有料施設利用回数・稼働率

名称	全区画数	利用区画数	利用率
個人用区画(10 m ²)	23	23	100%
個人用区画(15 m ²)	13	13	100%
団体用区画(40 m ²)	2	2	100%
合 計	38	38	100%

(事業報告書様式3)

年度公園利用状況（園地や無料施設で利用者数を計測している場合及び有料施設がある場合は利用者数を記載。施設数に応じて表を増減してください）

月別	公園全体の利用 人数	備考
4月		
5月		
6月	非常駐公園のため、未計測	
7月		
8月		
9月		
10月		
11月		
12月		
1月		
2月		
3月		
年間合計		

公園施設名：

月別	計測方法	利用件数		
		市内	市外	合計
4月				
5月				
6月				
7月				
8月				
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				
2月				
3月				
年間合計				

※施設が複数ある場合は、表を追加して各施設別に作成してください。

(事業報告書様式4)

業務の第三者委託実績

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
園地管理業務	園内植栽管理	(株)ワールドグリーンメンテナンス ¥289,464	1回	平成30年5月30日	優(良)可	迅速な対応だった
園地管理業務	園内植栽管理	(株)誠和緑化 ¥175,000	1回	平成30年9月14日	優(良)可	迅速な対応だった
園地管理業務	園内植栽管理	東京総合造園株式会社 ¥220,000	1回	平成31年2月7日	優(良)可	迅速な対応だった

【自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ】

公園をより多くの市民に向けて、楽しみながら農業や自然とふれあえるよう、安全で公平・公正で快適な質の高いサービスでサポートしました。

【市民サービス向上の取組の考え方】

公園の管理運営は利用者の方々が安心・安全に、過ごしていただく空間とすることが重要です。そのためには、利用者の声を最大限取り入れる事が必要となります。当団体は、公平・公正に利用者の声を把握して管理運営に反映し、誰もが安心・安全・快適に利用できる環境とプログラムを提供しています。

【利用促進の取組・利用者支援等の取組について】

本公園は、農体験を通じて利用者同士のコミュニケーションが生まれ、作物を育てるだけの場ではなく地域住民にとっての交流の場となる公園を目指し実施いたしました。

・地域活動の場の提供、学習の機会(活性化)

地域住民を対象にした共働農園や公園内施設を活用した、農体験の場の提供を行いました。

・市民主体の活動の支援 本公募公園内での花壇づくり等の企画・サポートを行いました。

・防災活動の支援

当団体は地域住民とともに、東日本大震災の教訓と今後の想定される巨大災害に対応するために、防災訓練を企画しました。

【指定管理者が課題に感じている公園運営改善策】

課題としては、常駐管理ではないため、防犯や苦情要望を察知するスピードが遅くなることが挙げられます。改善策としては、出来る限り巡視回数を増やすことや地域と連携して現場の情報が伝わりやすい関係を構築し、地域と一体となって公園を運営することに注力してまいります。

【広報やパブリシティー取組の考え方】

公園の魅力をより多くの方に知ってもらい、公園及び分区園の利用促進を図るため以下の通り各種取組みを行いました。

◎ターゲットを定めて効果的な情報媒体を駆使した広報の実施

- ①広く一般に向けた施設専用のホームページの運用②高齢者や近隣利用者に向けた直接的な訴求効果が図れる情報媒体を活用③若年者へ向けた、ソーシャルメディアの活用

◎強くアピールできるチラシ・ポスターを作成・配布

指定管理により管理されている公園は、まだまだ認知されていないのが現状です。そこで、**横浜市で活躍されているイラストレーター**によるイラストを使った、魅力あるパンフレットを作成し、周辺自治会や近隣施設に配布することや区内公共施設に配架させていただくなど今後も、**公園の認知度向上と、利用促進に努めてまいります。**

【利用者ニーズ把握取組の考え方】

公園の管理運営において、利用者とのコミュニケーションは重要な要素です。公園利用者・分区園利用者・周辺住民など立場の違いによって様々な意見、要望があり、いただいた意見や要望等を公平・公正に把握するとともに、公園の魅力アップや利便性の向上に繋がります。また、定期的に管理者会議を開催し公園の利用満足度や接遇満足度の目標を設定し利用者ニーズに反映します。

(事業計画書様式9)
収支報告書 (指定管理料のみ)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	7,887,200		7,887,200	7,887,200	0	
利用料金収入	202,000		202,000	202,000	0	
自主事業収入	300,000		300,000	56,600	243,400	ハマっ子ユー キ販売
雑入						
その他雑入						
収入合計	8,389,200		8,389,200	8,145,800	243,400	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	2,360,000		2,360,000	4,963,070	-2,603,070	
給与・賃金						
社会保険料						
通勤手当						
健康診断費						
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	800,000		800,000	1,084,109	-284,109	
旅費						
消耗品費						
会議賄い費						
印刷製本費						
使用料及び賃借料						
(横浜市への支払い分)						
(その他)						
備品購入費						
図書購入費						
施設責任賠償保険						
職員等研修費						
振込手数料						
リース料						
手数料						
地域協力費						
自主事業費	312,500		312,500	158,935	153,565	自主事業材 料代等
管理費総合計						
光熱水費合計						
光熱水費 (電気)						
光熱水費 (ガス)						
光熱水費 (水道)						
光熱水費 (下水道)						
清掃費						
修繕費	90,000		90,000	0	90,000	
機械警備費						
施設保全費	4,050,000		4,050,000	684,464	3,365,536	第三者委託
空調衛生設備保守						
消防設備保守						
電気設備保守						
害虫駆除清掃保守						
その他保全費・園地管理費						
共益費 (合築等の場合)						

公租公課						
公租公課（事業所税）						
公租公課（消費税）						
公租公課（印紙税）						
その他公租公課						
事務経費						
事務経費（本部分）						
事務経費（当該施設分）						
その他経費（当該公園分）	50,000		50,000	62,422	-12,422	
支出小計	7,662,500		7,662,500	6,953,000	709,500	
消費税	613,000		613,000	556,240	56,760	
支出合計	8,275,500		8,275,500	7,509,240	766,260	
差引	113,700		113,700	636,560	-522,860	

(参考) 指定管理料外の経費

設置管理許可収入合計	50,000		50,000	41,933	8,067	自販機収入
設置管理許可支出合計	30,000		30,000	27,372	2,628	自販機支出
差引	20,000		20,000	14,561	5,439	

(事業報告書様式 10)

運営目標・実績報告

業務運営 1

(達成目標、運営業務の実施方針)

当初設定した運営目標	ビジョンの実現に向けた6つの取組 ① 農業をとおしてふれあえる公園づくり ② 利用者ニーズを踏まえたサービスの提供 ③ 地域連携とコミュニティー形成を促進 ④ 安全・安心で快適に利用できる環境づくり ⑤ 市民への還元と社会的責任を果たす ⑥ 緑の保全
当初設定した管理指数・数値	市のアンケート調査7、公園の満足度70%以上
実績	公園の満足度 90%以上達成。(普通を含む)
目標との差異	目標を上回る満足度であった。
今後の取組 (改善計画)	より一層、満足度の向上に向け、引き続き提案事項を実施する。

業務運営 2

(利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上)

当初設定した運営目標	次の通り事業を実施します ① 農業をとおしてふれあえる公園づくり ② 利用者ニーズを踏まえたサービスの提供 ③ 地域連携とコミュニティー形成を促進 ④ 安心・安全で快適に利用できる環境づくり ⑤ 市民への還元と社会的責任を果たす ⑥ 緑の保全
当初設定した管理指数・数値	① イベント実施 6 回 ② はまっ子ユーキ販売 2 回 ③ 防犯パトロールに参加 2 回 ④ 定期巡視強化 100 回/年 ⑤ 貸出用具の充実 ⑥ 植栽管理の充実
実績	① イベント実施3回 ② はまっ子ユーキ販売 2 回 ③ 防犯パトロール 0 回 ④ 定期巡視 100 回以上実施 ⑤ 貸出用具の充実 ⑥ 植栽管理の充実
目標との差異	イベントの実施回数及び防災パトロールへの参加ができなかった。
今後の取組 (改善計画)	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実現に向け努力する。

業務運営 3

(人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応)

当初設定した運営目標	① 施設長、副施設長他技術職員など提案人員を配置 ② 災害対応マニュアル・緊急連絡網の配備 ③ 各種訓練の実施 ④ 災害時対応の資機材の配備
当初設定した 管理指数・数値	① 提案人員の配置 ② 配備完了 ③ 2回以上実施 ④ 配備完了
実績	① 提案人員の配置 ② 配備完了 ③ 2回実施 ④ 配備完了
目標との差異	目標を達成
今後の取組 (改善計画)	新たな運営目標実現に向け、引き続き努力する。

人材育成

研修実施効果等

当初設定した運営目標	提案した研修を次のとおり実施します ① 利用者対応、法令関連3種類 ② 植栽管理、病害虫関連2種類 ③ 防災、AED等緊急対応関連5種類
当初設定した 管理指数・数値	① 各1回 ② 各1回 ③ 各1回
実績	① 未実施 ② 各1回 ③ 各1回
目標との差異	利用者対応、法令関連3種類の研修は実施できなかった。
今後の取組 (改善計画)	運営目標達成に向け、引き続き提案事項実現に向けて、努力する。

維持管理 1

(施設の保守管理、補修計画)

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ① 建物点検維持管理 ② 公園施設点検維持管理 ③ 植栽関連点検維持管理
当初設定した 管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組 (改善計画)	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する

維持管理 2

(清掃、園地維持管理、災害対応)

当初設定した運営目標	提案した維持管理項目に従い次のとおり実施します。 ①建物点検維持管理 ②公園施設点検維持管理 ③植栽関連点検維持管理
当初設定した管理指数・数値	管理水準書の回数を基本とし、建物、施設については長寿命化を念頭に早期発見に努めます。
実績	管理水準以上の巡視回数を実施し、施設等の損傷の早期発見ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する

収支

(修繕等、収入、支出)

当初設定した運営目標	①修繕 施設や設備の不具合の早期発見・予防を図ることで、大規模修繕に至らないように努めます。 ②収入 魅力ある公園づくりにより、自主事業による収入の増加を図ります。 ③支出 委託費の削減や運営の改善により、支出を抑えた合理的な公園管理を実現します。
当初設定した管理指数・数値	収支バランスのとれた管理を行い、公園への収益の還元をおこないます。
実績	不具合の早期発見による修繕費の削減、材料費の削減により支出を抑え、魅力ある公園づくりにむけ、花苗などの購入により利用者還元ができた。
目標との差異	目標達成。
今後の取組（改善計画）	新たな運営目標達成に向け、引き続き努力する。

経費節減策

当初設定した運営目標	植物管理は原則直営職員で行うことを基本とし、委託料の削減に努めます。資機材の点検・整備をこまめに行い長寿命化及び燃料費の削減を図ります。
当初設定した管理指数・数値	前年度比経費の削減
実績	今年度は、雑草の生育が旺盛で早期に協力会社への委託を行った為、委託費は増加した。
目標との差異	委託費は増えたが、材料費等の削減ができた。
今後の取組（改善計画）	運営目標達成に向け、引き続き提案事項を実施する

(事業報告書様式 11)

自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期・回数・収支状況・実施結果考察
1	園芸資材の現地販売	<p>畑の土壌改良剤として、ハマっ子ユーキの現地販売を行った。</p> <p>作物を作るうえで、肥料や土壌改良剤の利活用は、植替え時期には必要にな作業であり、重い土壌改良剤を区画まで運ぶのに苦労している利用者にもつなげるイベントであり、市内で出た剪定枝や刈草を原料としたハマっ子ユーキを知っていただくことにもつなげている。</p>	<p>【実施時期】H30 9.26 H30.3.31 (計 2 回)</p> <p>【収支状況】 収入:¥54,600 支出:¥31,000</p> <p>【実施結果考察】 多くの方に喜ばれている。栽培している作物のため開催時期を調整してほしいとの要望があった。調整予定。</p>
2	たけのこ掘り体験	<p>大棚杉の森ふれあい公園内の竹林のたけのこを分区園利用者に限らず、地域の方々にむけて、たけのこ掘りを行った。</p> <p>たけのこを放置することで、竹林が暗くなり、荒廃してしまうための管理であることも参加者に伝え、管理業務・植物に関心を持っていただくことを目的としたイベントである。</p>	<p>【実施時期】 H30.4.7</p> <p>【収支状況】 収入:¥0 支出:¥11,230</p> <p>【実施結果考察】 年々参加者が増えている人気のイベントである。たけのこを掘ったこともない方も多く、こちらの職員だけでなく利用者同士のコミュニケーションの機会にもなっている。</p>
3	分区園内 花壇の花植え	<p>分区園内 植栽帯の花のうえつけ作業を行った。</p> <p>春にはチューリップ類の植付や季節に合わせた植栽を実施し、はなやぐ公園づくりを念頭に置きながら、公園利用者、分区園利用者によるこんでもらえるよう管理を行った。</p>	<p>【実施時期】 H30.10.25 H30.12.25</p> <p>【収支状況】 収入:¥0 支出:¥89,000</p> <p>【実施結果考察】 利用者の目につく植栽帯に花を植栽し、季節感のある公園づくりに努めた。利用者から喜ばれている。</p>

(事業報告書様式 12)

利用者アンケート結果

名称	大柵杉の森ふれあい公園
回答数	12名

1 年代・性別

年代

中学生以下	0
16-19才	0
20代	0
30代	0
40代	2
50代	2
60代	4
70代	2
80代～	2

性別

男性	7
女性	5

2 公園の利用頻度について?

ほぼ毎日	2
週1～2日	9
月1～2日	1
年1～2日	0

3 公園にはどのように来られましたか?

徒歩	9
自転車	3
バス	0
電車	0
その他	0

4 公園の情報はどのように知りましたか?

通りかがり	4
口コミ	1
HP	1
広報よこはま	8
フリーペーパー	0
新聞	0
TV	0
雑誌	0
その他	0

5 分区分の利用料金について

高い	1
普通	6
安い	5

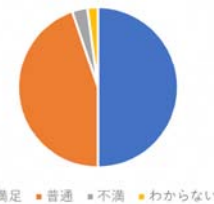
6 今後も分区分を利用したいと思いますか?

また利用したい	12
もう利用しない	0
わからない	0

7 公園の満足度

設 問	満足	普通	不満	わからない
施設の清潔さ	10	2		
施設の利便性	6	5	1	
安全性	6	6		
公園内外の案内	3	9		
植栽の管理状況	9	3		
イベント・催し	1	7	2	2
職員の対応	7	5		
総合満足度	6	6		

7. 公園の満足度 グラフ表記



・トイレ

・農園同士の交流イベントがない ・参加したことがない

(事業報告書様式 13)

研修実施報告

	実施日	研修名	参加者数	内容及び効果
1	平成 30 年 10 月 26 日	個人情報・情報漏洩防止徹底	16 名	個人情報の取扱についての講習
2	平成 30 年 12 月 21 日	病虫害関連	16 名	病虫害発生時の対応
3	平成 31 年 2 月 22 日	建築業労働災害の現状と対策	16 名	平成 29 年に発生した労働災害についての取りまとめ
4	平成 31 年 3 月 15 日	防災、AED等緊急対応	17 名	A E D の使い方及び緊急対応についての講習を行った。